駒澤大学大学院仏教学研究会　主催

修士論文・博士論文発表会

日時：１月３１日（水）13：00～17：10
会場：深沢アカデミーホール

○修士論文発表会

采澤　良晃（指導教授：佐藤 秀孝先生）(13:05-13:35)

論題：蘭渓道隆禅師の基礎的研究
―自撰文書と関連史料の紹介と考察―

早乙女　寿（指導教授：奥野 光賢先生）(13:35-14:05)

論題：中国における隠逸思想の形成
―『宋書』列伝と「帰法来兮辞」を中心に―

塩竈　康隆（指導教授：長谷部 八朗先生）(14:05-14:35)

論題：小笠原諸島における宗教集団の歴史と現況
―仏教・キリスト教を中心とする予備的研究―

濱野　健吾（指導教授：四津谷 孝道先生）(14:45-15:15)

論題：カダム派史研究　―『カダム明灯史』第一章 第二節
「カダムの法全般の分類説明及び『青史』第五章を中心に―

見崎　義顕（指導教授：池上 良正先生）(15:15-15:45)

論題：過疎地寺院の現状と課題
―静岡県浜松市北遠地域の曹洞宗寺院を例に―

○博士論文発表会

李　子捷（指導教授：石井 公成先生）(15:55-16:30)

論題：5―7 世紀の中国仏教における如来蔵・真如・種姓説の研究
―漢訳『究竟一乗宝性論』とその影響を中心に―

廣瀬　良文（指導教授：佐藤 秀孝先生）(16:30-17:05)

論題：中世禅宗の展開と相伝資料
―特に曹洞宗の説話を中心として―

※( )内の時間は予定ですので，前後する場合があります。

駒澤大学大学院仏教学研究会
深沢校舎６階 仏教学専攻 院生研究室内　電話･03-6381-8915（院生研究室）
https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/research/buddhism-study-group/